

ふれあい

NO. 249

2014. 3. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>

25年度の「くれよん・ボウリング教室」 が修了しました

5月から実施してきました平成25年度の「くれよん・ボウリング教室」が2月で修了しました。来年度は少しスタイルを変えて「ボウリング教室」を継続して実施します。

今回、ご協力いただきました大阪市ボウリング協会様とご参加いただいていた方の保護者様より感想を頂戴しましたのでご紹介させていただきます。

「くれよん・ボウリング教室」に寄せて

大阪市ボウリング協会 会長 砂古口 信夫

障がいのある子たちに直接ふれあう機会が持てた「ボウリング教室」は、私たち指導者にとっても大変な幸です。彼ら彼女らの素直で純真な気持ちで一所懸命にプレーする姿は、毎回の事ながら、こちら側が心癒されます。そして毎月のように出会うと、彼らも心を開いてくれて、笑顔で挨拶や会話が済み、楽しい一日が経ち、「また、この次に会おうね～」と自然と「信頼感」が出来てきたように思えます。

スポーツを通じて「規律(ルール)」を学ぶ。社会に順応する力が備わって、いずれは自立できるように育っていく事でしょう。それも私たちには楽しみの一つです。お世話されている育成会の方々も様々なご苦労があるかとは思いますが、根気よく続け、小さな小さな社会貢献ですが、共に頑張りましょう。



「くれよん・ボウリング教室」に参加して

個人会員 中村 幸人

2月22日(土)、地下鉄西梅田駅近くにある桜橋ボウルで育成会主催の平成25年度6回目のボウリング教室が、大阪府ボウリング連盟の先生方の指導の下、約2時間開かれ、私も息子の付き添いで参加した。

ゲームは、プロボウラーの試合などでよく見る2つのレーンを1フレーム毎に交互に投球するアメリカン方式と言うやつで本格的なスタイルだ。最初は、戸惑う者もいたが、先生のアドバイスなどにより概ね円滑に投球出来るようになった。

一人2ゲームを行うが、成績はというと、1ゲームで100点が出れば良いほうだ。それでもたまにストライクやスペアが出ると先生方やギャラリー(家族や付添いの方たち)とハイタッチをするなどとても嬉しそうである。また、ミスったときには悔しそうな表情をみせる者もいるが、そのときはすかさず先生方から「もう少しだったなあ!」、「力いれすぎやでえ!」などと優しく声が掛かる。全員和気あいあいとした雰囲気の中、楽しいひとときを過ごした。

さて、わたしの息子であるが、3、4年前から、このボウリング教室に毎回参加している。最初の頃は付き添いなしで一人で参加していたが、ガター(溝)にはまると怒りの感情が抑えられず、興奮して大きな声を出して暴れ、先生方を困らせたこともあったようだ。1年半前から私も彼に付き添って参加しているが、彼のボウルがガターにはまるたびに「大丈夫や、あわてないで落ち着いて行きや」とアドバイスするものの、怒りだすのではないかと内心冷や冷やしていたものだ。何回も繰り返し「怒ったらあかんで」などとアドバイスしたせいか最近では、ガターを出しても冷静でいられるようになって来たようだ。

また、自分から話し掛けることが苦手な彼であるが、ボウリング教室の受付に着いたら「ちゃんと挨拶をしような」と参加する毎に話をしていたこともあり、最